

地球にやさしい「環境家計簿」

「水道や電気、仕事で使う車のガソリン代などを毎月比べ、環境にやさしくできているか」という見方です。例えば、二酸化炭素を減らす取り組みなどを進めています」と教えてくれました。



◀省エネルギーで長持ちのLEDライトを使うなど、環境にやさしい店内に博士もニコリ

未来の地球のために!

進め! くるまのリサイクル

第2部 みんなで支える車のリサイクル

お店でも「エコ」を意識

自動車販売店では、環境を守る意識をより高める取り組みも行っています。今回たずねたこのお店でも、ホンダの自動車販売店すべてで行われている「環境家計簿」というものをつけています。中里さんは、「水道や電気、仕事で使う車のガソリン代などを毎月比べ、環境にやさしくできているか」という見方です。例えば、二酸化炭素を減らす取り組みなどを進めています」と教えてくれました。

「それが、リサイクル料金ほどのようなことに使われているのでしょうか。それは、リサイクル料金を支払ったときに受け取る「リサイクル券」に書かれた3物品をきちんと処理するために使われます。ユーザーを事故のしよげきから守る「エアバッグ」や、カーエアコン用の「フロンガス」、金属などの資源回収後に残る「スチール」や「プラスチック」の3物品を適切に処理するには専門の技術が必要です。支払われたリサイクル料金は、いったん



▲リサイクル券を見せながら説明してくれた高橋さん

リサイクル料金は3物品の適切な処理のために

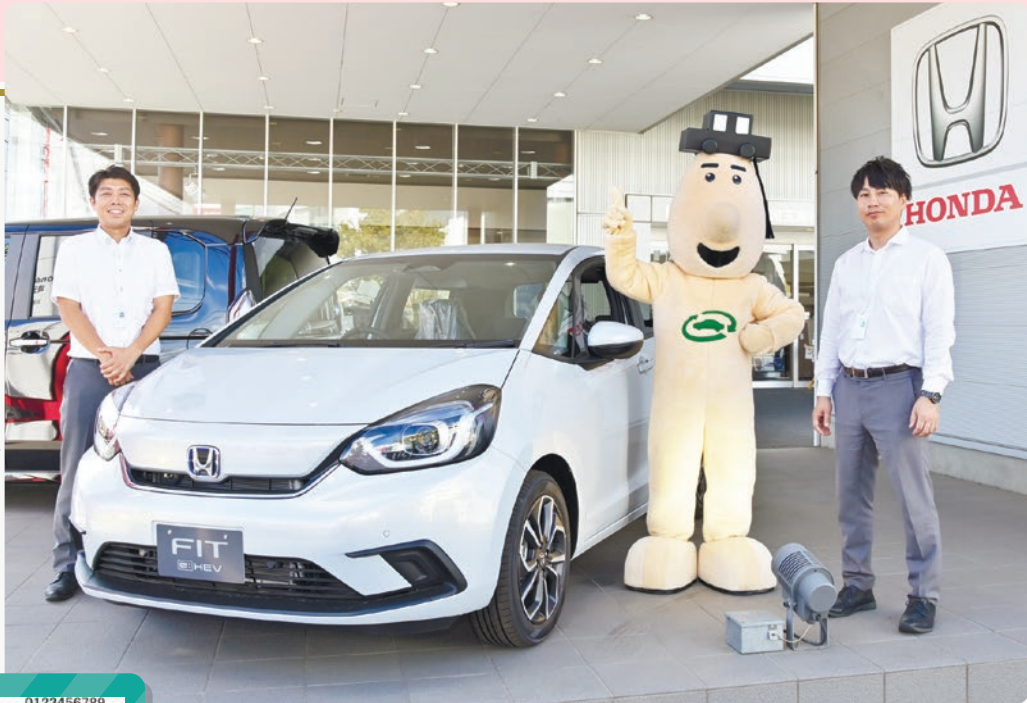
それが、リサイクル料金ほどのようなことに使われているのでしょうか。それは、リサイクル料金を支払ったときに受け取る「リサイクル券」に書かれた3物品をきちんと処理するために使われます。ユーザーを事故のしよげきから守る「エアバッグ」や、カーエアコン用の「フロンガス」、金属などの資源回収後に残る「スチール」や「プラスチック」の3物品を適切に処理するには専門の技術が必要です。支払われたリサイクル料金は、いったん



車のリサイクルではこの3物品の処理が重要!

ここがリサイクル料金だよ

「お客様にはリサイクル料金の金額や何に使われているかだけでなく、なぜ車のリサイクルが必要なのかもお伝えしています」と紹介してくれた、ホンダライフの中里健一さん(右)と高橋康介さん(左)



車のリサイクルを支える「リサイクル料金」

長く大切に買った車も、やがて使用済み(廃車)になりリサイクルされます。そのとき使われるのが、ユーザーが車を買うときに支払った「リサイクル料金」です。このリサイクル料金は、どの車もみな同じではなく、主に車の種類で異なっており、その金額は普通車で1万円〜2万円くらいです。また、中古車として



リサイクル料金が使われます。

車を買うときにお金を支払いリサイクルを支えるユーザー

ユーザーと

リサイクルをつなぐ窓口

3 自動車販売編

自動車リサイクル博士が車のリサイクル現場をたずねるシリーズの第3回。今回は、車を買うときや、使用済み(廃車)になった車を引き取ってもらう自動車販売店にやってきました。実は、車がきちんとリサイクルされるためには、自動車販売店が大きな役割を果たしているんですよ。

車のほとんどをリサイクル!



リサイクルは車を買うときから自動車販売店で車を買うとき、ユーザーは車についての説明のほかに、もう大切な説明を受けます。それが「リサイクル料金」についてです。というのも、車が使用済みになったあとにリサイクルされる「エアバッグ」「フロンガス」「スチール」をきちんと処理するための費用を、車を買う人が前もって支払っておくことになっっているからです。これは、自動車リサイクル法という法律で決められており、こうした仕組み

こちらにおうかがいしました!



お問い合わせ先: **ホンダライフ**
(ホンダカーズ 埼玉県央)
本社 (埼玉県日高市)
ホンダカーズ 埼玉県央 川越の場店 (埼玉県川越市)
新車や中古車を販売するほか、長く安全に
乗れるサポートも行っています。
<https://www.hondacars-saitamakenou.co.jp>

「販売」から「廃車」まで

いろいろなサービスでユーザーをサポート

自動車販売店は、お客さんに車を販売したり、使用済み(廃車)になった車を引き取ったりと、さまざまな役割もついています。今回たずねた「ホンダカーズ 埼玉県央 川越の場店」でも、出むかえてくれた中里健一さんが、「私たちは、車を買っていただくだけでなく、長く安全に乗っていただくための整備や修理、もしもの事故にそなえる自動車保険など、いろいろなサービスをお客さまをサポートしています」と話してくれました。



▲ていねいな新車の説明に博士も納得!

博士のまとめ

自動車販売店は、車を売るだけでなく、車のリサイクルとユーザーをつなぐ窓口として大切な役割を担っていることがよくわかったね。販売店の人たちがリサイクルについてきちんと説明してくれることで、車を買う人も安心してリサイクル料金を支払うことができるんだ。

さあ、次回は車の「整備」を学ぶよ!

自動車リサイクルをもっとくわしく学べるよ!
公益財団法人 自動車リサイクル促進センター
Japan Automobile Recycling Promotion Center / JARC
<https://www.jarc.or.jp>